

「昭和100年」関連施策関係府省連絡会議（第1回）

議事概要

令和6年12月24日(火)
14:40～15:05
官邸4階大会議室

議事次第に沿って議事が進められた。その概要は以下のとおり。

○ 橋内閣官房副長官挨拶

- ・再来年の令和8年（2026年）に、昭和元年（1926年）から起算して満100年を迎える。
- ・「昭和100年」をきっかけとして、激動と復興の昭和の時代を顧み、将来に思いを致すことは、大変意義深いこと。
- ・このため、「昭和100年」に向けた関連施策に関する関係府省連絡会議を設置したのであり、私が議長を務める。
- ・今後、この会議において、有識者からの御意見を踏まえながら、まずは「昭和100年」に向けた関連施策の基本的な考え方等を取りまとめたい。
- ・本日の会議においては、事務局がこれまでお聞きしてきた有識者の方々のご意見も紹介させていただく。
- ・「昭和100年」に向けて、昭和を知らない平成以降生まれ世代も含めて有意義な形で関連施策が実現できるように、本日出席している各府省の皆さんとともに取り組んでまいりたいので、よろしくお願いしたい。

○ 議題（1）「昭和100年」関連施策関係府省連絡会議の開催について

瀧川内閣官房「昭和100年」関連施策推進室参事官より、資料1に沿って説明。

○ 議題（2）有識者からの意見聴取の結果について

瀧川内閣官房「昭和100年」関連施策推進室参事官より、資料2に沿って説明。

○ 議題（3）「昭和100年」関連施策の推進について（案）

瀧川内閣官房「昭和100年」関連施策推進室参事官より、資料3に沿って説明。

○ 佐藤内閣官房副長官挨拶

- ・「昭和100年」に向けては、政府として関連施策の基本的考え方等を次回の会議で決定した上で、地方・民間も含め日本全体で取組等が進んでいくことが期待される。
- ・各府省におかれては、それぞれの所管分野において、積極的に取り組んでいただくよう、よろしくお願いしたい

以 上